

株式会社朝日段ボール SDGs宣言

当社は、国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

2022年2月22日
株式会社朝日段ボール
代表取締役 白井 大介

SDGsの達成に向けた取組み

持続的な環境保全活動

当社は、「クリーンな地球を次世代に」を合言葉に環境方針を定め、ISO14001の認証のもと環境保全活動に取り組んでいます。これからも段ボールの持続的なりサイクルに取組み、FSC®認証材料の使用、FSC®認証商品の提供を通じ、森林資源の保全にも努めてまいります。（FSC-C134953）



段ボールの付加価値向上

当社は、FSC®認証の取得をはじめ、耐水性の強化や薄物化などお客様のニーズに即した製品を製造しています。また、災害時に利用される段ボールベッドも製造しており、県内自治体と防災協定を締結し供給体制を構築しています。これからも段ボールの付加価値向上に向けた取組みを追求してまいります。



徹底した品質管理

当社は、受注から製造、配送までを独自のオーダーエントリーシステムで徹底管理し、ISO9001の認証取得、運用の中で改善活動を継続的に実施しております。これからもお客様の潜在的な要求を発掘し、ニーズに応えるため、高品質の製品を早く、正確にお届けしてまいります。



安全衛生マネジメントシステムの構築

当社は、独自の安全衛生マネジメントシステムを構築し、社員が安全で衛生的な環境で働けるよう取り組んでいます。安全衛生計画のもと、安全パトロール、定期点検を実施し、結果を衛生委員会で検証、改善策の策定を行っています。これからも構築されたPDCAサイクルを遵守してまいります。



働きやすい職場環境づくり

当社は、クラウド勤怠管理システムを導入し、労働時間管理や有給休暇取得状況の一元化を実現しています。また、社内独自の健康ポイントを付与するなど、社員の健康づくりを後押しする制度を構築しており、健康経営優良法人の認定も受けています。これからも働き方改革を推進してまいります。



地域社会への貢献

当社は、地域の中で生きる企業として、地域住民との対話の機会を設け、地域との交流を深める活動のほか、次代を担う地域の子どもの未来を考え、小学生の社会科見学や中高生のインターンシップを実施しています。これからも地域貢献活動に積極的に取り組んでいきます。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに国際社会が達成すべき目標。持続可能な社会を実現するための17の目標、169のターゲットで構成されています。